

# COMPASS



(羅針盤)

平成31年1月10日

第5号

## 私立高校入試始直前！

### ～1・2年生がすべきこととは？～

2019年がスタートしました。みなさんは新年のスタートにあたり、どのような目標を立てたでしょうか？実は、9日から、私立高校の入試が始まっています。私立高校の受験には、「単願入試＝合格したら必ず入学すると約束して受験すること」と、「一般併願＝他の高校も受験し、合格しても必ず入学するとは限らないという前提で受験すること」があります。ほとんどの生徒は一般入試（併願）で受験しますが、単願推薦入試という制度があります。推薦入試は中学校での実績から「この人物は高校でもがんばれる」と判断した上で受験するので、合格する可能性が一般入試より高まります。しかし、誰でも推薦してもらえるものではありません。高校や中学校でいろいろと条件が決められています。（例えば評定が〇〇以上、部活動で県大会出場以上の実績、欠席が〇日以内等）それらの基準をクリアし、中学校長が認めた人だけ受けられる試験です。中学校の3年間を過ごした後、どのような道に進むかは一人一人違いますが今からできる準備は共通です。すばり「学習と部活動にしっかり取り組み、落ち着いた生活を送ること」です。日々の生活の積み重ねが、夢の実現につながっていくのです。1, 2年生のみなさん。一日一日を大切に、来たるべき日のために準備を進めて行きましょう。

### 3年生、いよいよです！

1月9日から高校入試が始まりました。始業式の日には、私立高校の受験票を配付しました。試験会場が高校ではなく別の会場の場合もありますので、御家庭でも受験番号・試験会場・当日の日程等について保護者の方といっしょに再確認をお願いします。受験票は進学する高校の手続き完了まで、しっかりと保管していただけるようお願いいたします。3年生にとって今からが一番苦しい時期になりますので、進路目標の実現に向かって落ち着いた環境で学習を進めることができるよう、家庭と学校で協力してバックアップしていきたいと思っております。

## 県立高校の受検校決定に向けて



- ① 1月中旬 随時、担任と生徒の二者面談  
(12月、1月の実力テストや私立高校の入試の結果をふまえて、合格の可能性等について話し合ってから受験校を決定します。)
- ② 1/6(日)～1/21(月) 私立高校入試  
1/11(金)～1/28(月) 私立入試合格発表
- ③ 1/24(木)～ 三者面談(公立の受検校の決定と願書作成等)

私立の合否や1月の実力の結果などを見て決める場合には、その高校を受検するときの条件を家の人と相談しておきましょう

※面談当日は、**県立受検手数料(収入証紙代)全日制は2,200円、定時制は950円とシャチハタでない印鑑をお持ちください。【収入証紙は学校で一括購入します。】**

## お知らせ

### <受検での感染症の対応について>

- ・各私立高校や茨城県教育委員会より連絡がありました。インフルエンザに罹患した場合は、中学校から当該高校に連絡をし、別室受検などの対応をとります。当日、体調が悪い場合は、直接高校の受付に申し出てください。
- ・特色選抜に出願する生徒は、志願理由書を作成します。希望する生徒には、説明会を行いました。自分にとって、特色選抜を受験するメリットがあるかどうかをよく考えてから希望しましょう。もちろん特色＝合格ではありません。